



▲特別展は12月4日(日)まで開催中

朝、雨戸を開けると流れ込む爽やかな空気に、確かな秋の訪れを感じます。花屋さんで見つけた「吾亦紅」と「女郎花」を飾ってみました。ホットー息、そろそろ熱いお茶が飲みたくなる季節ですね。

◆播磨町郷土資料館では「オポナカムラの生業」、県立考古博物館では「兵庫津」というテーマで特別展が開催されています。来年は大中遺跡発見から55年、博物館がオープンしてから10年です。紅葉の美しい大中遺跡を散策がてら、特別展にもどうぞお立ち寄りください。

◆9月15日敬老の日発祥の地、多可町で「敬老の日」創設50周年の記念式典が行われました。この式典には秋篠宮様や同妃殿下もご臨席になられ、県知事や多数の来賓の方々とともに私も参加させていただきました。播磨町も年々高齢化が進んでいます。今や人口の4分の1が65歳以上で、100歳以上の方も毎年10数名いらっしゃるという時代になってきています。しかしながら、ご高齢でもお元気な方が多く、町のいろいろなところでご活躍いただいています。高齢者を敬うという気持ちをみんなが持って、やさしいまちづくりを進めていきたいですね。いつまでもお元気で。

◆今年の4月に採用した14人の職員の条件付き採用期間が終わりました。10月1日からは本採用となります。全員に集まってもらって、採用後半年間の感想やこれからの抱負を聞きました。初々しかった彼らもこの半年の間に公務員としての知識や経験を積み重ね、播磨町職員としての自覚が備わってきているように感じます。住民の方々からのお声、ご指摘もしっかり受け止め、信頼される播磨町職員になってほしいと願っています。今年の新人をどうぞよろしくお願いたします。

播磨町長 清水ひろ子



ふるさとの水辺で絆を深める

はりまデザインラボ ☎079 (437) 0141

9月25日、「第9回喜瀬川でじゃことり」が開催されました。魚とりをとおして、ふるさとの水辺の環境を親子で考えることを目的に、約250人の親子が集まり、清掃活動や川にどんな生き物がいるか観察を行いました。

カワムツ、コイ、メダカ、テナガエビ、モクズガニ、ウナギ、など多くの生き物が川にいることを親子で学びました。



▲清掃活動のあと生き物観察をしました

次の世代にもこのような機会や環境を残し、つないで行くことが大切であると、参加した人からの声もいただきました。

お詫びと訂正

10月号の「中学生議会在開催されました」の記事で、副議長を務めた生徒の氏名を「享保真斗君」と記載しましたが、誤りでした。正しくは「京保真斗君」です。お詫びして訂正します。

▶問合せ 学校教育グループ ☎079 (435) 0545

お詫びと訂正

10月号の「播磨中学校陸上部、播磨南中学校陸上部全国大会出場」の記事で、写真の説明文(キャプション)に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。お詫びして訂正します。



▶問合せ 企画グループ ☎079 (435) 0356
前列左から
大村将史君(砲丸投)、久保田倅輔君(110mH)、
山崎時弥君(4種競技・走高跳)

楽屋裏
11月は、美しい夕焼けが多くみられます。気のせいでしょうか？飛行機雲がオレンジ色に輝く夕焼け空が好きです。それをスマートフォンで撮ることができるとき、SNSにアップロードして友達に見せたりするのは、違う地方の友達から「私のが、違う地方の友達から「私のが、まちでは飛行機雲はめったにみられないよ」と言われました。そういうえば、播磨町の上空は飛行機雲が多いです。神戸空港や但馬空港への通り道なのでしょいか。
海に沈む「だるま夕日」も、新島だつたらみられるのでしょいか？播磨町の素敵な景色を探してみたいと思います。(宮)

消防団普通救命講習会を実施

危機管理グループ ☎079 (435) 0991

播磨町消防団は、非常時に備え、応急手当に関する正しい知識と技術を習得するために9月11日に、普通救命講習会を実施しました。

加古川市消防本部東消防署の指導のもと、心肺蘇生法、AEDの使用方法などについて学習した後、実技試験を行い参加者全員が修了証を取得しました。

消防団では今後も定期的に救命訓練を実施していきます。



▲研修として受講しました

平成28年度 農地パトロールを実施

住民グループ ☎079 (435) 2364

農業委員会では、遊休農地の発生防止および解消状況などを調査するため、毎年農地パトロールを実施しています。

今年は8月29日に状況調査を行いました。9~10月も引き続き調査を行います。これからの季節は、火災の発生など周囲の環境に支障が生じる恐れがありますので、良好な管理に努めていただきますようお願いいたします。

皆さまのご協力をよろしくお願いたします。



▲現地を確認しました

「子ども警察官」による交通安全啓発活動を行いました

危機管理グループ ☎079 (435) 0991

9月27日の午前7時30分から、秋の全国交通安全運動の一環として、播磨小学校1年生10人が子ども警察官になり、山陽電車播磨町駅で交通安全啓発活動を行いました。

播磨町長、加古川警察署員及び交通安全協会の方々にご参加いただき、多くの人に交通安全を呼び掛けました。



▲全員揃って敬礼!

わんぱくはりまっこ



井上 悠季くん・凛大くん
(古田)
仲良く元気に育ってね
(父・母より)

※撮影時の年齢です。